

26年センター試験確定志願者数は、前年より 1万2,674人(2.2%)減の56万670人!

現役2年ぶり減少、既卒3年ぶり増加。現役志願率は42.1%で前年と同じ。

旺文社 教育情報センター 25年12月

大学入試センターはこの程、26年1月18・19日に実施される26年センター試験の確定志願者数を発表した。志願者数は56万670人で、25年より1万2,674人(2.2%)減り、2年ぶりの減少となった。現役生と男子は2年ぶりに減少したが、既卒者は3年ぶりの増加。女子は6年ぶりに減少した。

都道府県別では、大阪が男女とも増えて前年より2.0%増加したが、他は減少した。23年3月の大震災から2年半以上たった東北3県の出願状況は、宮城3.7%減、岩手2.7%減、福島2.5%減で、宮城の減少率がやや大きい。

現役志願率は42.1%で、過去最高だった前年と同じ。

●志願者数 560,670人(573,344人；12,674人減、2.2%減)

<内 訳>

○高校等卒業見込者(現役生) 443,316人(459,866人；16,550人減、3.6%減)

○高校等卒業生(既卒者) 111,914人(107,709人；4,205人増、3.9%増)

○「高認」合格者・その他 5,440人(5,769人；329人減、5.7%減)

○現役志願率 42.1%(42.1%；±0)

○男女別

① 男子 316,827人<56.5%>(324,200人<56.5%>)

② 女子 243,843人<43.5%>(249,144人<43.5%>)

○都道府県別(出身高校等別による)

① 志願者数が減少した主な県

鳥取(10.6%減)／山口(5.7%減)／秋田(5.7%減)／鹿児島(5.4%減)／長崎(5.3%減)／大分(5.2%減)／青森(4.5%減)／山梨(4.5%減)／山形(4.5%減)／富山(4.3%減)／群馬(4.2%減)／静岡(3.8%減)／徳島(3.8%減)／宮城(3.7%減)／高知(3.7%減)等

② 志願者数が唯一、増加した大阪

大阪の志願者数：3万1,854人(25年より630人(2.0%)増。男子2.4%増、女子1.4%増)

③ 現役志願率の高い主な都県

東京(53.7%)／広島(51.8%)／愛知(51.5%)／富山(51.0%)／石川(48.0%)／山梨(47.5%)／島根(46.1%)／福岡(45.3%)／群馬(44.9%)／新潟(44.8%)／静岡(44.7%)等

○成績開示希望別

① 開示希望者 418,817人<74.7%>／② 開示を希望しない者 141,853人<25.3%>

注1. 都道府県別を除く()内は、25年データ及び25年対比の増減、等。

注2. < >内は構成比率。

注3. 「高認」は高等学校卒業程度認定試験の略。

【特記】

① 志願者数

26年センター試験志願者数が2年ぶりに前年より1万2,674人(前年比2.2%)減の56万670人になった主な要因としては、次のような点が挙げられる。

- 26年の18歳人口・高卒者数はともに2年ぶりに4%ほどの大幅な減少が見込まれ、高卒者数は25年より約4万人(前年比約4%)減の約105万人が予測される(旺文社推定、通信制課程含まず)。
- 現役生の大学への進学志向を示す現役志願率は、23年(55.4%)～25年(54.9%)の3年連続で下降した。26年も進学志向が急激に高まることはないともみられ、前年並みの現役志願率が予測される。
- 私立大のセンター試験利用は、参加大学数が前年並みに留まり、有力大学の相次ぐ参加取り止めなどで、センター試験利用入試の志願者数は頭打ち状態にあるとみられる。
なお、26年のセンター試験利用大学・短大は、公立・私立各1大学増の国公私立685大学／公立1短大増の公私立158短大(25年11月末現在)である。

② 現役志願率

平成2(1990)年のセンター試験(現役志願率15.0%)開始以来、毎年、上昇の一途をたどっていたセンター試験の現役志願率は、23・24年は同率(41.6%)となったが、25年は42.1%に上昇して過去最高を更新した。

26年は前年と同率の42.1%で、再び“停滞状態”になった。

③ 現役生、既卒者の志願者数

- センター試験志願者の現役生は20年に減少したが、21年～23年は3年連続で増加、24年は4年ぶりの減少、25年は高卒者数の3年ぶりの増加などで2年ぶりに約2万人(4.6%)増の約46万人だった。

26年は高卒者数の2年ぶりの大幅減などから、現役志願者は2年ぶりに前年より1万6,550人(3.6%)減の44万3,316人となった。

- 一方、既卒者は16年以降、21年まで6年連続減少したが、22・23年は増加、24・25年は減少した(図2では23・24年が四捨五入の関係で同数だが、24年はやや減少)。

26年は、前年のセンター試験平均点の大幅ダウン(国語、数学2科目、英語の基幹3教科の平均点<600点満点>が前年より約30点ダウンの約328点)により、難関大(学部)への再チャレンジを余儀なくされた“初志貫徹組”(所謂“仮面浪人”含む)の増加などで、3年ぶりに前年より4,205人(3.9%)増の11万1,914人となった。

④ 高校等の学科別でみた出願状況

高校等における志願者(現役・既卒含む。以下、同)のほとんどを占める普通科の志願者数は、前年より1万3,298人(2.5%)減の50万9,641人(構成比率91.8%)と、大幅に減少。

ただ、ほとんどの学科が減少したのに対し、商業科は1.6%増(志願者数2,542人)、その他の学科(農業・工業・理数・総合学科以外)は11.7%増(志願者数1,860人)となった。

⑤ 都道府県別でみた主な出願状況

* 志願者数：東京が6万8,820人で例年どおり突出していて、これに愛知(3万7,606人)、神奈川(3万4,590人)、大阪(3万1,854人)、埼玉(2万9,133人)、兵庫(2万4,402人)、千葉(2万4,336人)、福岡(2万3,776人)と、25年と同様の顔ぶれが続く。

今回、特に減少した人数が多かったのは、愛知(956人減)、埼玉(688人減)、静岡(656人減)、北海道(634人減)、東京(517人減)、兵庫(460人減)など、都市圏が目立つ。

一方、志願者数が唯一増加した大阪は、新卒者数の減少率が小幅(1.4%減)に留まったことに加え、現役志願率も若干アップ(0.2ポイント上昇の32.7%)したためとみられる。

なお、神奈川・福井・島根・高知は男子、青森・岐阜・和歌山・香川は女子がそれぞれ増加した。

* 現役志願率：25年は前年まで9年連続首位をキープしていた富山が後退し、東京が首位に立ったことが注目された。26年も東京(現役志願率53.7%)が引き続き首位を確保し、これに2位広島(同51.8%)・3位愛知(同51.5%)以下、富山、石川、山梨、島根、福岡と、45%以上の高率が続いている。

⑥ 「2教科以下」志願者の増加

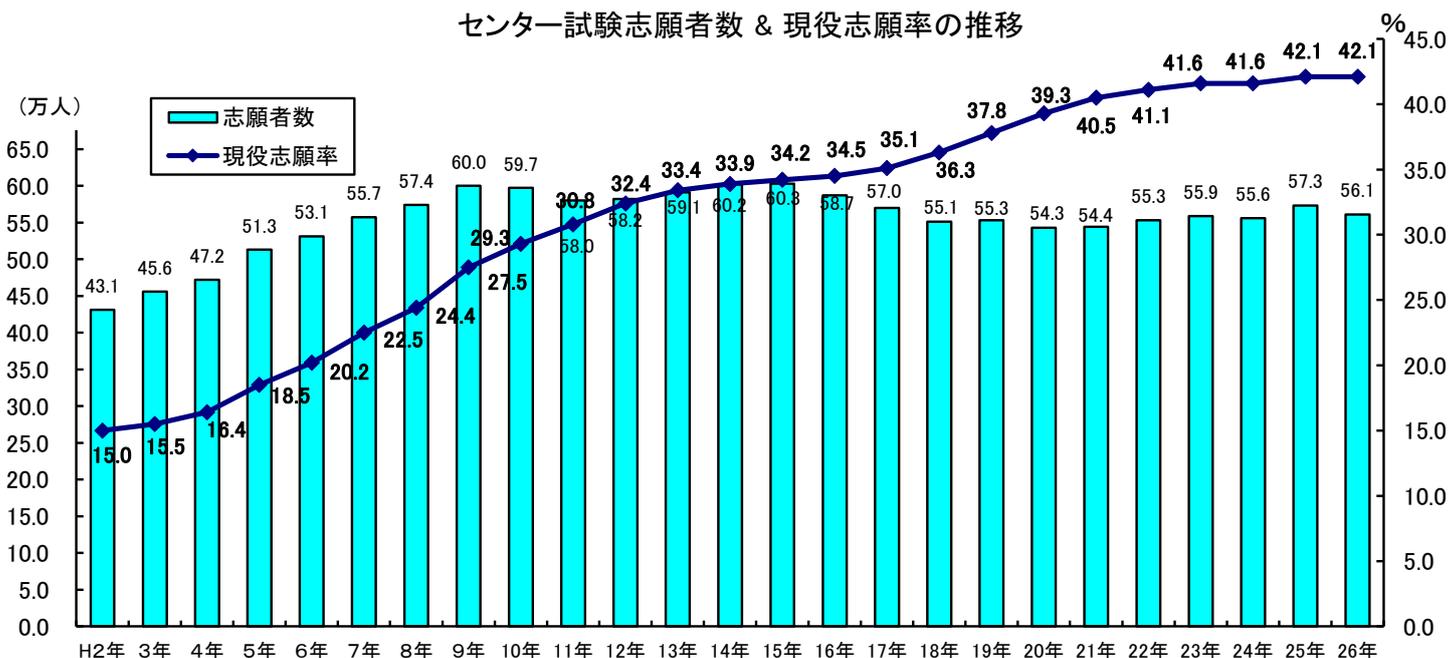
「2教科以下」志願者は、前年より1,002人(5.6%)増の1万8,852人で、全志願者に占める割合も前年より0.3ポイント上回る3.4%である。

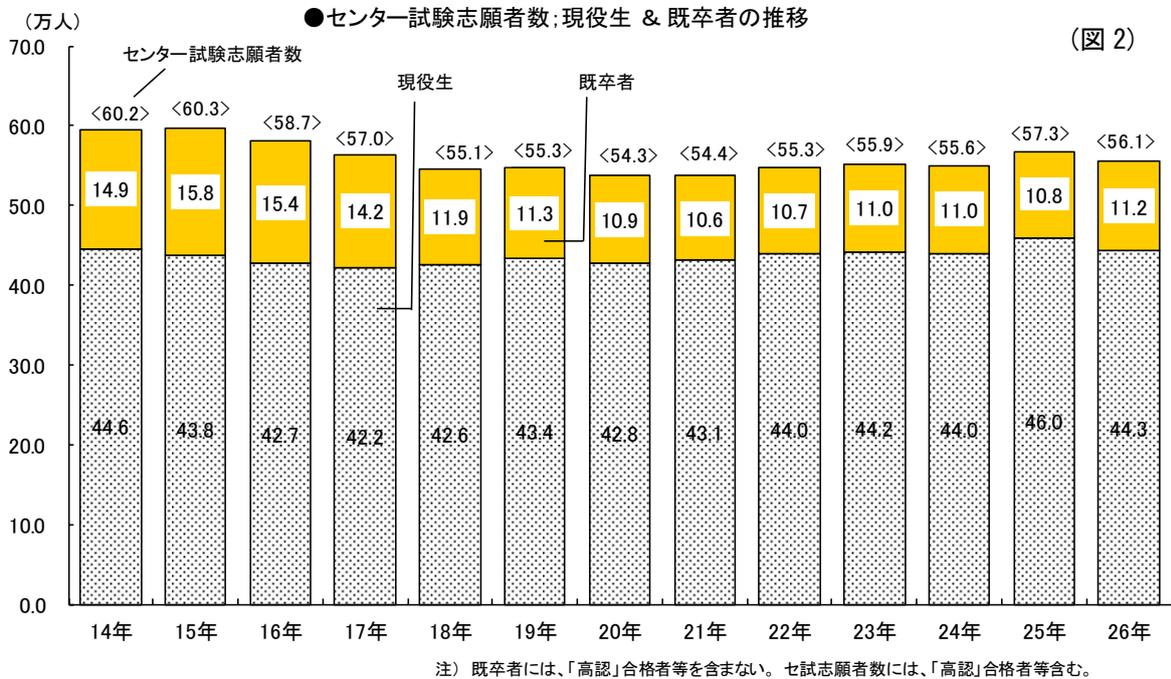
⑦ 「追試験」の実施

「本試験」の1週間後、26年1月25日・26日に東日本地区(東京芸術大)と西日本地区(大阪大)の2会場で実施される。

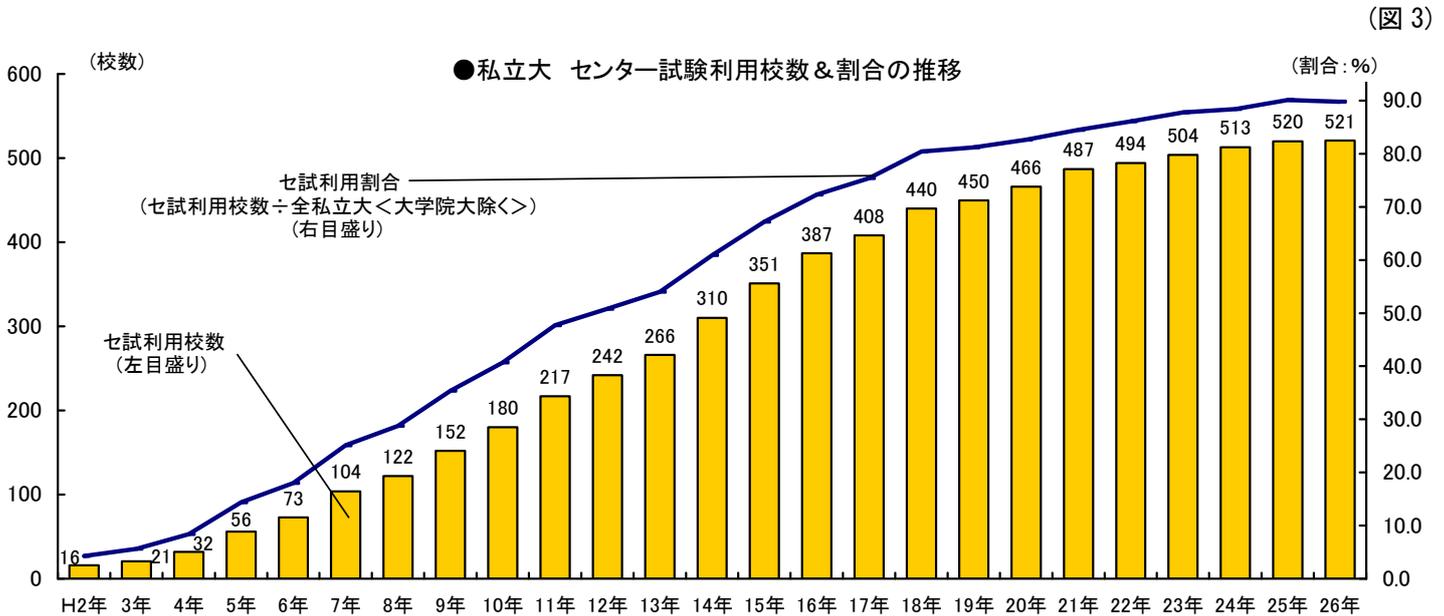
(図1)

センター試験志願者数 & 現役志願率の推移





(図 2)



(図 3)

☆ 次ページに、「都道府県別 センター試験現役志願率 推移」の一覧を掲載。 ☆

●都道府県別 センター試験現役志願率 推移

	26年	25年	24年	23年	22年	21年	20年	19年	2年
1 北海道	33.0%	33.0%	32.9%	32.9%	32.1%	31.3%	29.6%	27.6%	13.4%
2 青森	33.8%	34.2%	33.7%	32.8%	32.8%	32.1%	31.9%	30.5%	14.5%
3 岩手	42.0%	41.0%	41.7%	40.7%	39.3%	39.7%	37.3%	36.9%	15.8%
4 宮城	36.6%	37.1%	35.3%	33.9%	33.7%	32.6%	31.0%	29.7%	11.7%
5 秋田	39.3%	39.8%	40.1%	39.9%	39.4%	37.5%	35.8%	34.2%	13.9%
6 山形	37.0%	37.0%	39.9%	38.7%	38.7%	38.3%	36.9%	35.5%	16.5%
7 福島	33.9%	33.6%	31.9%	32.3%	32.2%	32.0%	29.7%	28.6%	12.7%
8 茨城	43.4%	43.2%	42.9%	41.9%	43.2%	42.7%	40.1%	37.6%	11.9%
9 栃木	43.7%	43.6%	43.3%	44.8%	44.1%	42.6%	41.4%	39.6%	13.1%
10 群馬	44.9%	45.7%	45.7%	44.6%	44.4%	44.5%	43.6%	41.7%	13.9%
11 埼玉	42.8%	42.6%	41.9%	42.6%	42.2%	41.2%	39.9%	38.5%	9.4%
12 千葉	39.5%	39.7%	39.2%	39.5%	39.7%	39.0%	37.9%	36.0%	9.7%
13 東京	53.7%	52.7%	51.3%	50.8%	48.8%	48.3%	46.9%	44.1%	11.8%
14 神奈川	42.4%	42.6%	41.7%	41.5%	40.9%	40.2%	39.5%	37.7%	10.4%
15 新潟	44.8%	43.5%	42.9%	42.6%	41.4%	42.2%	39.2%	38.9%	12.5%
16 富山	51.0%	51.3%	51.7%	52.1%	50.8%	50.8%	50.3%	49.5%	27.7%
17 石川	48.0%	48.6%	46.7%	48.0%	48.5%	47.5%	46.1%	45.0%	19.6%
18 福井	43.9%	43.6%	43.5%	44.4%	45.4%	43.2%	44.7%	43.4%	22.7%
19 山梨	47.5%	47.7%	48.4%	48.4%	48.2%	48.6%	45.6%	44.1%	13.8%
20 長野	42.2%	42.8%	44.6%	44.0%	42.9%	42.1%	41.0%	39.0%	12.8%
21 岐阜	41.0%	41.6%	40.0%	40.9%	40.7%	39.5%	40.1%	37.8%	18.3%
22 静岡	44.7%	44.4%	44.6%	43.9%	43.8%	42.4%	41.4%	41.0%	13.8%
23 愛知	51.5%	51.9%	51.4%	51.1%	50.5%	49.8%	48.6%	47.5%	21.2%
24 三重	39.6%	40.1%	40.3%	41.0%	40.6%	39.1%	38.0%	37.7%	14.6%
25 滋賀	39.7%	39.9%	39.8%	39.7%	40.4%	41.0%	39.8%	39.2%	12.8%
26 京都	34.7%	34.7%	35.5%	36.0%	36.7%	36.4%	35.5%	35.3%	12.8%
27 大阪	32.7%	32.5%	31.2%	31.7%	31.5%	31.8%	31.2%	30.5%	11.9%
28 兵庫	42.9%	43.4%	43.1%	43.4%	43.0%	42.8%	42.0%	40.5%	16.4%
29 奈良	43.7%	44.0%	43.1%	42.2%	43.9%	43.8%	42.0%	41.0%	15.5%
30 和歌山	34.2%	33.2%	33.9%	34.4%	33.6%	34.1%	33.4%	32.6%	11.8%
31 鳥取	42.5%	42.9%	43.2%	43.5%	42.9%	40.8%	39.3%	38.5%	21.2%
32 島根	46.1%	45.7%	48.3%	46.4%	47.7%	44.7%	44.0%	43.3%	22.9%
33 岡山	40.5%	41.3%	40.5%	40.2%	40.4%	39.8%	39.5%	38.6%	25.7%
34 広島	51.8%	51.9%	51.6%	52.0%	50.3%	49.9%	49.3%	47.9%	17.6%
35 山口	35.4%	37.4%	37.2%	37.4%	37.3%	35.8%	34.7%	34.5%	19.1%
36 徳島	42.5%	44.1%	44.0%	46.3%	44.9%	44.3%	42.5%	40.2%	22.1%
37 香川	41.5%	40.1%	40.4%	40.8%	41.7%	40.8%	40.8%	39.3%	20.9%
38 愛媛	43.6%	43.4%	42.9%	43.1%	43.5%	43.0%	40.7%	40.7%	22.5%
39 高知	37.9%	37.4%	36.4%	37.2%	35.7%	33.4%	34.4%	32.8%	14.4%
40 福岡	45.3%	45.0%	44.8%	45.9%	44.3%	43.5%	41.6%	39.6%	19.3%
41 佐賀	41.6%	41.4%	40.7%	40.3%	41.1%	41.2%	39.7%	38.8%	18.7%
42 長崎	38.7%	38.6%	37.6%	37.8%	38.1%	36.5%	35.1%	34.0%	24.3%
43 熊本	36.8%	36.1%	35.9%	35.9%	35.5%	34.0%	33.6%	31.4%	17.0%
44 大分	33.4%	34.0%	33.4%	33.7%	34.5%	34.8%	33.0%	31.3%	22.6%
45 宮崎	38.0%	37.9%	38.4%	38.3%	39.0%	38.8%	37.6%	36.4%	25.7%
46 鹿児島	36.9%	37.6%	37.0%	37.3%	36.7%	35.9%	35.7%	33.8%	22.3%
47 沖縄	27.1%	27.2%	27.8%	26.9%	24.6%	24.1%	24.5%	23.2%	14.9%
全国	42.1%	42.1%	41.6%	41.6%	41.1%	40.5%	39.3%	37.8%	15.0%

注 ① 現役志願率＝高校等新規卒業生(高校全日制3年・定時制4年、中等教育学校後期課程3年在学者)における、センター試験志願者の割合。
 ② 2年はセンター試験初実施の値。
 ③ 大学入試センター発表資料による。